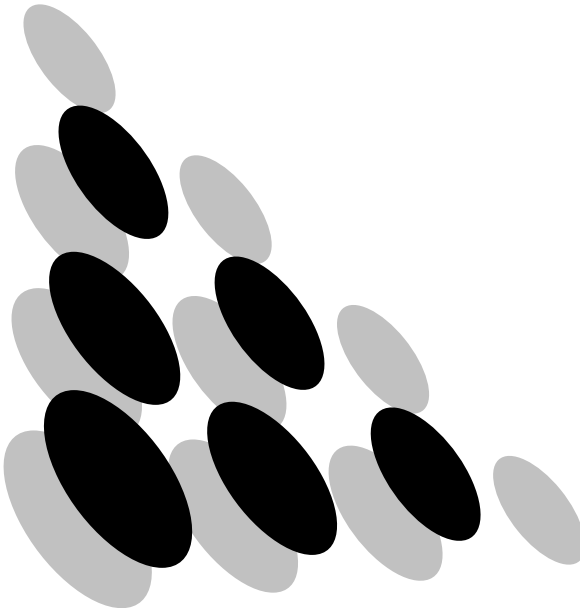


**Microsoft® Office XP Professional/Personal モデル
カスタムメイドオプション**

アプリケーション補足説明書



目次

はじめに	3
1 Office XP Professional について	5
プレインストールソフトウェア	5
プレインストールソフトウェアの起動について	5
プレインストールされていないソフトウェアをお使いになるには	5
アンインストールするには	5
再インストール、またはリカバリ後のインストールについて	6
注意事項	7
2 Office XP Personal について	8
プレインストールソフトウェア	8
プレインストールソフトウェアの起動について	8
プレインストールされていないソフトウェアをお使いになるには	8
アンインストールについて	9
再インストール、またはリカバリ後のインストールについて	9
注意事項	11

はじめに

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、カスタムメイドオプションのアプリケーションについて、簡単に説明しています。
カスタムメイドで選択された各アプリケーションをお使いになる前に、お読みください。

なお、Windows のセットアップが終了していない場合は、本パソコンに添付の『取扱説明書』をご覧ください。
また、各アプリケーションの詳細な情報やお問い合わせ先については、それぞれのマニュアルをご覧ください。

■ 製品の呼び方について

本書では、製品名称を次のように略して表記しています。

製品名称	本書での表記		
Microsoft® Windows® XP Professional	Windows XP Professional	Windows XP	Windows
Microsoft® Windows® XP Home Edition	Windows XP Home Edition		
Microsoft® Windows® 2000 Professional	Windows 2000		
Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0	Windows NT		
Microsoft® Windows® Millennium Edition	Windows Me		
Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITION	Windows 98		
Microsoft® Office XP Professional	Office XP Professional		
Microsoft® Office XP Personal	Office XP Personal		
Microsoft® Word Version 2002	Microsoft Word		
Microsoft® Excel Version 2002	Microsoft Excel		
Microsoft® Outlook® Version 2002	Microsoft Outlook		
Microsoft® PowerPoint® Version 2002	Microsoft PowerPoint		
Microsoft® Access® Version 2002	Microsoft Access		
Microsoft® Bookshelf® Basic 3.0	Microsoft Bookshelf Basic		

Microsoft、Windows、Office ロゴ、Outlook、Bookshelf は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Bookshelf Basic は、次の書籍を基に制作されました。『新英和中辞典』第 6 版 © 研究社 1967, 1994, 1998、『新和英中辞典』第 4 版 © 研究社 1933, 1995, 1998、『新明解国語辞典』第 5 版 © 三省堂 1972, 1974, 1981, 1989, 1997

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2001

1 Office XP Professional について

プレインストールソフトウェア

Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Outlook、Microsoft PowerPoint、Microsoft Access、Microsoft IME 2002、Microsoft Bookshelf Basic

プレインストールソフトウェアの起動について

パソコン開封後、はじめて Office XP Professional のアプリケーション（Microsoft Word、Microsoft Excel など）を起動すると、「Office XP 使用許諾契約書」ダイアログボックスが表示されます。「同意する」をクリックすると、アプリケーションがお使いになります。

プレインストールされていないソフトウェアをお使いになるには

■ Microsoft Office XP メディア コンテンツ

Microsoft Office XP メディア コンテンツの CD-ROM をセットし、インストールを行ってください。

■ Microsoft Office XP Professional Step by Step Interactive

Microsoft Office XP Professional Step by Step Interactive の CD-ROM をセットし、インストールを行ってください。

アンインストールするには

「コントロールパネル」ウィンドウの「アプリケーションの追加と削除」の中から、「Microsoft Office XP Professional」を選択し、「削除」をクリックして、アンインストールを行ってください。

再インストール、またはリカバリ後のインストールについて

- 1 管理者権限を持ったユーザーとしてログオンします。
- 2 **Office XP Professional の CD をセットします。**

「Microsoft Office XP セットアップ」ウィザードが表示されます。表示されない場合は「スタート」－「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に次のように入力してから「OK」をクリックしてください。

[CD-ROM ドライブ] : ¥ Setup.exe
- 3 「ユーザー名」、「頭文字」、「所属」に適切な情報を入力します。また、「プロダクト キー」に **CD-ROM ケース裏面にあるプロダクト キー**を入力します。
- 4 「次へ」をクリックします。
- 5 「「使用許諾契約書」の条項に同意します」をチェックし、「次へ」をクリックします。
- 6 インストールの種類で「カスタム」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 7 インストールするアプリケーションを指定で「アプリケーションごとにオプションを指定してインストールします」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 8 「インストールするアプリケーション」の「**Microsoft Office**」をクリックし、「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。
- 9 「**Microsoft Office**」－「**Microsoft Excel for Windows**」－「読み上げ」をクリックし、「インストールしない」をクリックします。
- 10 「**Microsoft Office**」－「**Office 共有機能**」－「入力システムの拡張」－「音声」をクリックし、「インストールしない」をクリックします。

Windows 2000 モデルの場合、手順 12 へ進んでください。
- 11 「**Microsoft Office**」－「**Office ツール**」－「高速検索のサポート」をクリックし、「インストールしない」をクリックします。
- 12 「次へ」をクリックします。
- 13 「完了」をクリックします。

インストールが開始します。
- 14 「はい」をクリックします。

再起動します。
- 15 **Office XP Professional のアプリケーションを起動します。**

「Office XP 使用許諾契約書」ダイアログボックスが表示されます。

16 「同意する」をクリックします。

「Microsoft Office XP Professional ライセンス認証ウィザード」が表示されます。
「Microsoft Office XP Professional セットアップガイド」をご覧になり、ライセンス認証を行ってください。

注意事項

- ・音声機能は、プレインストールされていません。
音声認識機能をインストールしてお使いになる場合の必要システムは、次の通りです。
 - Pentium II 400MHz 相当以上のプロセッサ
 - 128MB 以上の実装メモリ
 - メインメモリを VRAM と共用して使っている機種では、メインメモリの増設が必要となる場合があります。
 - ヘッドセット式の高性能マイク
- ・インデックス検索機能は、プレインストールされていません。
- ・なお、Windows 2000 モデルの場合、高速検索をサポートしていません。
- ・リカバリ後に Microsoft Bookshelf Basic をお使いになる場合は、「Microsoft Office XP Professional セットアップガイド」をご覧になり、インストールを行ってください。
- ・Windows 2000 モデルでセットアップが終了したあとは、必ず一度 Administrator で Office XP のアプリケーションを起動し、使用許諾契約書に同意してください。
- ・Windows 2000 モデルの初期状態では、日本語入力システムで Microsoft IME 2000 を使用する設定になっています。Microsoft IME 2002 に切り替える場合は、Office XP Professional のアプリケーションを起動し、使用許諾契約書に同意してから、次の手順を行ってください。Microsoft IME 2002 に切り替えを行うと、キーボードレイアウトが変更できます。
 1. 「コントロールパネル」－「テキストサービス」をクリックします。
「テキスト サービス」ダイアログボックスが表示されます。
 2. 「インストールされているサービス」の「キーボード」の中から、次の2つを選択し、「削除」をクリックします。
 - ・Microsoft IME Standard 2002
 - ・Microsoft Natural Input 2002
 3. 「追加」をクリックします。
「入力言語の追加」ダイアログボックスが表示されます。
 4. 「キーボードレイアウト/入力システム」をチェックし、プルダウンメニューの中から手順2で削除した項目を選択して、「OK」をクリックします。
 5. 「キーの設定」をクリックします。
「詳細なキー設定」ダイアログボックスが表示されます。
 6. 「キーシーケンスの変更」をクリックします。
「キーシーケンスの変更」ダイアログボックスが表示されます。
 7. 切り替えるキーの組み合わせを選択し、「OK」をクリックします。
切り替えるキーの組み合わせを変更しない場合でも、「OK」をクリックしてください。
 8. 「OK」をクリックします。
 9. 「OK」をクリックします。IME 2002 への切り替えは、「キーシーケンスの変更」ダイアログボックスで設定したキーで切り替えることができます。
- ・Windows NT モデルでは、シャットダウン時に次のメッセージが表示されることがありますが、動作に問題はありません。
「ウィンドウズアプリケーションがシャットダウン中であるため、アプリケーションが初期化に失敗しました。」
セットアップ時の「必ず実行してください」を実行中にも、自動的に再起動された後に同じメッセージが表示されることがあります。この場合、「OK」をクリックし、「アプリケーションの終了」をクリックして、処理を続けてください。

2 Office XP Personal について

プレインストールソフトウェア

Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Outlook、Microsoft IME 2002、Microsoft Bookshelf Basic

プレインストールソフトウェアの起動について

パソコン開封後、はじめて Office XP Personal のアプリケーション（Microsoft Word、Microsoft Excel など）を起動すると、「Office XP 使用許諾契約書」ダイアログボックスが表示されます。「同意する」をクリックすると、アプリケーションがお使いになります。

POINT

- ▶ 使用許諾に同意後、「Microsoft Office XP Personal ライセンス認証ウィザード」ダイアログボックスが表示される場合があります。その場合は、次の手順を行い、「Microsoft Office XP ライセンス認証ウィザード」を完了させてください。

1. 「Office XP Personal」の CD-ROM をセットし、「次へ」をクリックします。
プロダクトキーが記載されているケースに入っている CD-ROM をお使いください。
「必要な情報を集めています ...」というダイアログボックスが表示されます。
情報収集後、「変更を反映するには、実行しているアプリケーションをすべて終了しもう一度起動してください。」というダイアログボックスが表示されます。
2. 「OK」をクリックします。
3. 起動している Office XP Personal のアプリケーション（Microsoft Word、Microsoft Excel など）を終了し、再度起動します。

なお、CD-ROM ドライブがない機種をお使いの場合は、「終了」をクリックした後、「スタート」ボタンからパソコンの電源を切ってください。パソコンの電源を切った後、CD-ROM ドライブを接続し、上記の手順を行ってください。

プレインストールされていないソフトウェアをお使いになるには

■ Microsoft Office XP Personal Step by Step Interactive

Microsoft Office XP Personal Step by Step Interactive の CD-ROM をセットし、インストールを行ってください。

アンインストールについて

「コントロールパネル」ウィンドウの「アプリケーションの追加と削除」の中から、「Microsoft Office XP Personal」を選択し、「削除」をクリックして、アンインストールを行ってください。

再インストール、またはリカバリ後のインストールについて

- 1 管理者権限を持ったユーザーとしてログオンします。
- 2 **Office XP Personal の CD をセットします。**

「Microsoft Office XP セットアップ」ウィザードが表示されます。表示されない場合は「スタート」－「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に次のように入力してから「OK」をクリックしてください。

[CD-ROMドライブ] : ¥ Setup. exe
- 3 「ユーザー名」、「頭文字」、「所属」に適切な情報を入力します。また、「プロダクト キー」に **CD-ROM ケース裏面にあるプロダクト キー**を入力します。
- 4 「次へ」をクリックします。
- 5 「「使用許諾契約書」の条項に同意します」をチェックし、「次へ」をクリックします。
- 6 インストールの種類で「カスタム」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 7 インストールするアプリケーションを指定で「アプリケーションごとにオプションを指定してインストールします」を選択し、「次へ」をクリックします。
- 8 「インストールするアプリケーション」の「**Microsoft Office**」をクリックし、「マイコンピュータからすべて実行」をクリックします。
- 9 「**Microsoft Office**」－「**Microsoft Excel for Windows**」－「読み上げ」をクリックし、「インストールしない」をクリックします。
- 10 「**Microsoft Office**」－「**Office 共有機能**」－「**入力システムの拡張**」－「音声」をクリックし、「インストールしない」をクリックします。

Windows 2000 モデルの場合、手順 12 へ進んでください。
- 11 「**Microsoft Office**」－「**Office ツール**」－「**高速検索のサポート**」をクリックし、「インストールしない」をクリックします。
- 12 「次へ」をクリックします。

13 「完了」をクリックします。

インストールが開始します。

14 「はい」をクリックします。

再起動します。

15 Office XP Personal のアプリケーションを起動します。

「Office XP 使用許諾契約書」ダイアログボックスが表示されます。

16 「同意する」をクリックします。

「Microsoft Office XP Personal ライセンス認証ウィザード」が表示されます。「Microsoft Office XP Personal セットアップガイド」をご覧になり、ライセンス認証を行ってください。

注意事項


- ・音声機能は、ブレインストールされていません。
音声認識機能をインストールしてお使いになる場合の必要システムは、次の通りです。
 - Pentium II 400MHz 相当以上のプロセッサ
 - 128MB 以上の実装メモリ
メインメモリを VRAM と共用して使っている機種では、メインメモリの増設が必要となる場合があります。
 - ヘッドセット式の高性能マイク
- ・インデックス検索機能は、ブレインストールされていません。
なお、Windows 2000 モデルの場合、高速検索をサポートしていません。
- ・リカバリ後に Microsoft Bookshelf Basic をお使いになる場合は、「Microsoft Office XP Personal セットアップガイド」をご覧ください、インストールを行ってください。
- ・Windows 2000 モデルでセットアップが終了したあとは、必ず一度 Administrator で Office XP のアプリケーションを起動し、使用許諾契約書に同意してください。
- ・Windows 2000 モデルの初期状態では、日本語入力システムで Microsoft IME 2000 を使用する設定になっています。Microsoft IME 2002 に切り替える場合は、Office XP Personal のアプリケーションを起動し、使用許諾契約書に同意してから、次の手順を行ってください。Microsoft IME 2002 に切り替えを行うと、キーボードレイアウトが変更できます。
 1. 「コントロールパネル」－「テキスト サービス」をクリックします。
「テキスト サービス」ダイアログボックスが表示されます。
 2. 「インストールされているサービス」の「キーボード」の中から、次の2つを選択し、「削除」をクリックします。
 - ・ Microsoft IME Standard 2002
 - ・ Microsoft Natural Input 2002
 3. 「追加」をクリックします。
「入力言語の追加」ダイアログボックスが表示されます。
 4. 「キーボード レイアウト / 入力システム」をチェックし、プルダウンメニューの中から手順2で削除した項目を選択して、「OK」をクリックします。
 5. 「キーの設定」をクリックします。
「詳細なキー設定」ダイアログボックスが表示されます。
 6. 「キーシーケンスの変更」をクリックします。
「キーシーケンスの変更」ダイアログボックスが表示されます。
 7. 切り替えるキーの組み合わせを選択し、「OK」をクリックします。
切り替えるキーの組み合わせを変更しない場合でも、「OK」をクリックしてください。
 8. 「OK」をクリックします。
 9. 「OK」をクリックします。IME 2002 への切り替えは、「キーシーケンスの変更」ダイアログボックスで設定したキーで切り替えることができます。
- ・Windows NT モデルでは、シャットダウン時に次のメッセージが表示されることがありますが、動作に問題はありません。
「ウィンドウステーションがシャットダウン中であるため、アプリケーションが初期化に失敗しました。」
セットアップ時の「必ず実行してください」を実行中にも、自動的に再起動された後に同じメッセージが表示されることがあります。この場合、「OK」をクリックし、「アプリケーションの終了」をクリックして、処理を続けてください。

**Microsoft® Office XP Professional/Personal モデル
アプリケーション補足説明書**

B5FY-1991-01 Z2-01

発行日 2001 年 11 月
発行責任 富士通株式会社

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。


FUJITSU